

救急車の適正な利用についてのお願い

千葉市内の救急出動件数は年々増え続けていて、昨年（2018年）は過去最多の58,370件となりました。このままのペースでは、2035年には71,000件となり、救急車の到着は現在より2.3分遅くなり、約12分以上かかる見込みです。限りある医療資源である救急車を適正に利用していただき、一人でも多くの命を救うために、以下の点に御理解と御協力をお願いします。

- ・急変時の対応について主治医等に相談しておくことや、具合が悪い時は病状が悪化する前に救急車以外の手段で受診するなどの対応をお願いします。
- ・協力医療機関等と緊急時の受入れ体制について取決めをしておくことで、救急搬送がよりスムーズになります。
- ・救急車を要請した際、迅速・的確に救急隊員への情報伝達が行えるように事前に患者さんの情報を整理しておいてください。

参考として、介護事業者等における「緊急時連絡票」を作成しましたので活用してみてください。（千葉市消防局のホームページから、ダウンロードできます。

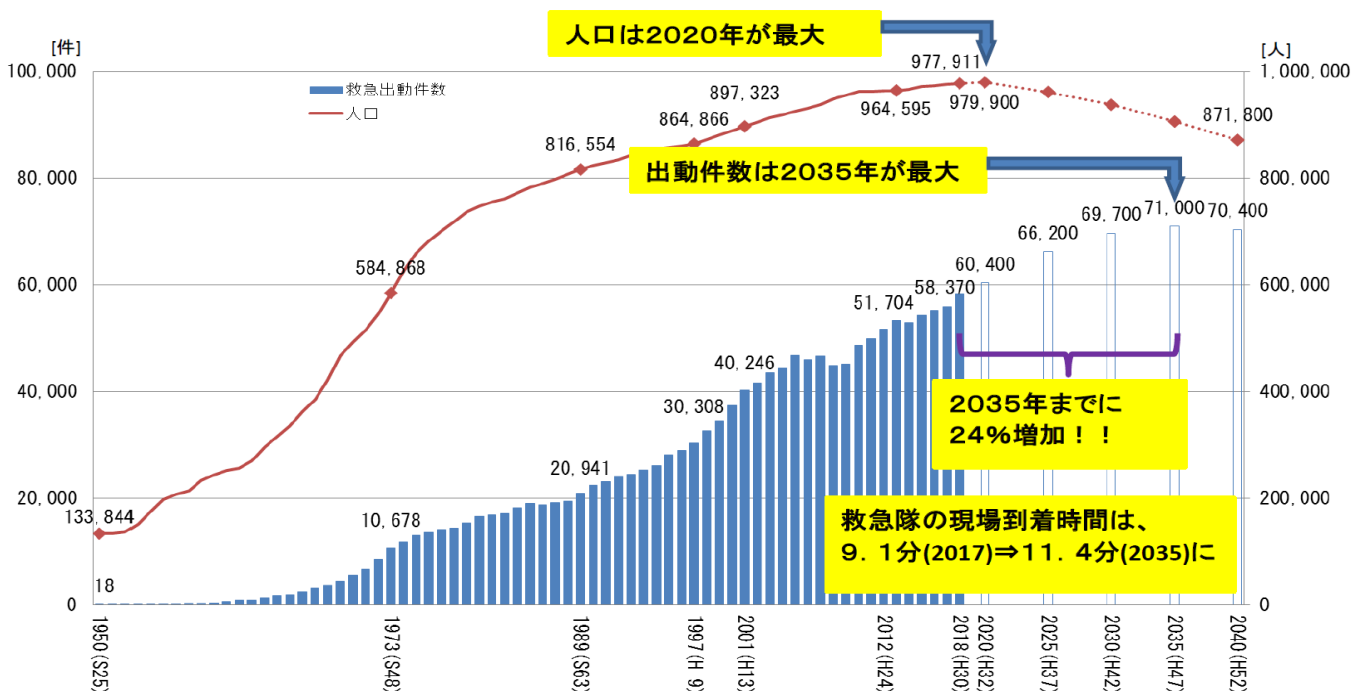
URL <http://www.city.chiba.jp/shobo/keibo/kyukyu/documents/renrakuhyo.xls>

・「救急車を要請するか」「自分たちで医療機関を受診するか」で迷ったときには「千葉県救急安心電話相談」の活用もおすすめです。

電話番号：#7009（IP・光など一部電話からは03-6735-8305）

開設時間：平日・土 18～23 時、日・祝・年末年始・GW 9～23 時

将来の人口と救急出動件数の予測値



※件数は、2017年までが確定値、2018年が速報値、2019年以降は予測値（*）とした。
 ※人口は、千葉市統計課の各年末時点での「推計人口」及び千葉市政策企画課における「人口の将来見通し」から引用した。
 * 予測値は平成29年4月現在で、消防等救急企画室の計算方法を応用して算出した。